

アンケートで国・沖縄県・沖縄市が公表している以外の情報(調査データ)を持っていると回答した団体とその内容について							
資料番号	資料内容	資料の形式	資料の有無	資料の閲覧方法など	その他備考	公開の許可	情報提供団体名
1	海藻被度のデータ、海藻移植に関するデータ	WEB、報告書	有	●報告書は事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能 ●HPは以下を参照 (http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/gomakasisgoudou.htm) (http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/hidodeta.htm) (http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/hidorenrakukaishasin.htm) (http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/kshakaien1026.htm) (http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/genmoukenshou1.htm)	報告書タイトル:「埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」(2007)日本自然保護協会		
2	サンゴ被度・サンゴの分布のデータ	書類(意見書)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能	沖縄リーフチェック研究会のものと同内容		
3	絶滅危惧種のデータ	書類(裁判準備書面)、WEB	有	●書類は事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能 ●HP(http://awase.net/maekawa/sub3.htm)			
4	国・県が泡瀬干潟・海域で確認していない貴重種のデータ	書類(裁判準備書面)、WEB	有	●書類は事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能 ●HP(http://awase.net/maekawa/sub3.htm)		了解済み	泡瀬干潟を守る連絡会
5	海藻移植の環境省国会答弁や、野呂氏発言、環境省の「藻場復元に関する配慮事項」	新聞記事、書類、WEB(環境省HP)	有	●事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能。 ●環境省HPについては以下を参照 (http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=4841)			
6	泡瀬干潟「自然の権利」訴訟に提出している、訴訟、原告準備書面・専門家意見書・原告意見陳述書	書類	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
7	沖縄市・米軍・国の土地利用協定書	書類	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
8	東部海浜開発局が経過について説明した文書(平成10年5月28日文書)	書類	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
9	工事中の問題点(汚濁防止膜破損、泥付き土砂投入、防砂ネット破損、防止膜の海底破壊など)	WEB(新聞報道、写真など)	有	http://save-awasehigata.hp.infoseek.co.jp/sekiza@ttai.htm			
10	平成17年度中城湾新港地区トカゲハゼ生息状況等監視調査委託報告書、平成17年度トカゲハゼ稚魚育成管理業務委託書	報告書	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
11	中城湾(泡瀬地区)固有地取得分、中城湾(泡瀬地区)区分区分	書類	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
12	水間八重・山下博由 2002. 泡瀬干潟における有機物による大規模な海藻移植実験の現状について-主に海草場に生息する貝類に注目して-。九州貝類談話会 九州の貝, 59: 42-62.	論文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
13	水間八重. 2003. 泡瀬干潟におけるホウシュウノタマガイの捕食行動について。九州貝類談話会 九州の貝, 61: 51-54.	論文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	泡瀬干潟で遊ぶ会
14	写真データ: 1999~2007年。現地環境ならびに生物生態(フィルム写真=1000点以上)、水間八重撮影。工房那木沙所蔵。泡瀬干潟で遊ぶ子どもの写真。1997年撮影のもので、桑江直義撮影。桑江所蔵。	写真	無	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
15	公開の許可が得られていないため非公開	未発表データ(および学会発表用pptファイル)	有			返答無し	公開の許可が得られていないため非公開
16	「沖縄県土地利用基本計画」(1973年沖縄県)	書類	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
17	「平成16年度包括外部監査報告書」	報告書	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	琉球諸島を世界自然遺産にする連絡会
18	「市民の視点から見た行政による経済復興」(2005年 久場良美)	卒業論文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
19	自然の権利訴訟に関して取りまとめた諸資料	書類など	無		権利訴訟に関する諸資料は、泡瀬干潟を守る連絡会の所有のものと同内容	了解済み	日本科学者会議沖縄支部
20	比屋根湿地におけるマングローブの研究資料データ(生データ)その他	未発表データ	無		マングローブ研究資料については、未発表データである。マングローブの健全度を測る為に比屋根湿地に永久プロットを設置している。		
21	山城正邦・吉里 伸・大城亀彦・又吉 勇・仲本興明・天野洋祐・新城公次・富島輝子. 2007. 泡瀬干潟における鳥類の利用状況. p.139-172. 「財団法人日本自然保護協会. 2007. 埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」. 日本自然保護協会報告書 第95号, 306pp.	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	沖縄野鳥の会
22	2005年から実施しているリーフチェックのデータ(魚類、無脊椎動物、底質)3回分			事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
23	サンゴの方形枠調査データ 5箇所分(2005-2007) (1)現在埋め立てが行われている海域において2箇所(スズノキドリシロ占海域) (2)現在埋め立てが行われている海域において1箇所(リュウキュウキッカサンゴ占海域) (3)ヒメマツドリシロ占海域2箇所	書類(意見書)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	沖縄リーフチェック研究会
24	「埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」(2007)日本自然保護協会	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	財団法人 日本自然保護協会
25	「うまんちゅめ宝 * 泡瀬干潟の自然ガイドブック-泡瀬干潟自然環境調査報告書【普及版】-(2005)泡瀬干潟自然環境調査委員会・日本自然保護協会	ガイドブック(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
26	花輪伸一・山城正邦・加藤和明. 2007. 泡瀬干潟におけるシギ・チドリ類調査. p.173-188. 「財団法人日本自然保護協会. 2007. 埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」. 日本自然保護協会報告書 第95号, 306pp.	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	WWFジャパン(世界自然保護基金ジャパン)
27	Important Bird Area in Asia, BirdLife International, 2005	WEB	無	http://www.wbsj.org/nature/hogo/others/iba/search/sites/nansei/160-awasehigata.htm	IBA(鳥類を指標とした重要な自然環境)は以下のホームページを参照されたい		
28	「IBA 白書2005」(日本野鳥の会 2006)	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能	http://www.wbsj.org/nature/hogo/others/iba/index.html (日本野鳥の会のウェブ、日本語)	了解済み	(財)日本野鳥の会
29	IBAパンフレット(日本の重要野鳥生息地の解説用パンフレット。泡瀬干潟も挙げられている)	パンフレット	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能	http://www.birdlife.org/action/science/sites/index.html (ハードライフのウェブ、英語)		
30	泡瀬干潟の埋め立て事業に関するハードライフからの要請文	要請文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
31	飯田卓・名和 純. 2005. 奄美大島北部、並利湾における貝類知識 エリテーション・データをとした人-自然関係の記述. 国立歴史民俗博物館研究報告, 123: 153-183.	論文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
32	池口 明子. 2005. 沖縄島羽地内海における漁船漁業の資源利用. 地域研究 1: 77-90.	論文	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
33	長田 英己. 2007. 泡瀬干潟における探貝メニューの多様性. p.189-194. 「財団法人日本自然保護協会. 2007. 埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」. 日本自然保護協会報告書 第95号, 306pp.	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	潟の生態史研究会
34	貝類標本(313種, 314点, 603個体, 1999~2007年に採集)	生物標本、写真(WEBで公開中)	無	http://fujikan.iba-ryukyua.ac.jp/ja/spec/order.php?lang-ja&kind-ZM	琉球大学資料館風樹館所蔵(登録済み、データベース有り。登録記号=RUMP-ZM)。名和純ほか採集。		
35	広域の泡瀬干潟に生息するベントス(底生生物)、特に貝類の情報。	写真、標本、報告書など	無		貝類保全研究会のデータとほぼ同内容。	了解済み	日本ベントス学会
36	現地環境、生物生態、標本の写真(デジタル写真は約2500点, 2003~2007年に撮影)	写真	無		山下博由撮影。泡瀬干潟生物多様性研究会所蔵		
37	貝類標本(約280種, 約700点, 約2000個体)およびその他の海洋生物標本(約40種, 40点, 約60個体)。2002~2007年に採集。	生物標本	無		泡瀬干潟生物多様性研究会所蔵(一部登録済み、データベース有り。登録記号=MDJP)		
38	山下博由・名和 純. 2003. 沖縄県泡瀬干潟比屋根湿地の貝類相. p.200-209. 日韓共同干潟調査団編 日韓共同干潟調査2001年度報告書「国境を越えた干潟への想い」, 225pp.	報告書	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
39	山下博由・黒住前二・大須賀 健・名和 純・長田英己・前川盛治・開発法子. 2005. 沖縄県泡瀬干潟から発見された稀少貝類と保全の現状. 日本貝類学会2005年度大会講演要旨.	学会講演要旨	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能		了解済み	貝類保全研究会(泡瀬干潟生物多様性研究会)
40	山下博由・名和 純・前川盛治. 2006. 沖縄県泡瀬干潟の稀少貝類と保全の現状-レッドデータブックの有効性を考える-. 日本貝類学会2006年度大会講演要旨.	学会講演要旨	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			
41	山下博由. 2007. 泡瀬干潟から発見されたニライカナイゴナの生息状況と保全の現状. p.129-137. 「財団法人日本自然保護協会. 2007. 埋立事業が泡瀬干潟に与える影響と保全の提言-泡瀬干潟自然環境調査報告書-」. 日本自然保護協会報告書 第95号, 306pp.	報告書(販売されている)	有	事務局(沖縄市役所6F)にて閲覧可能			